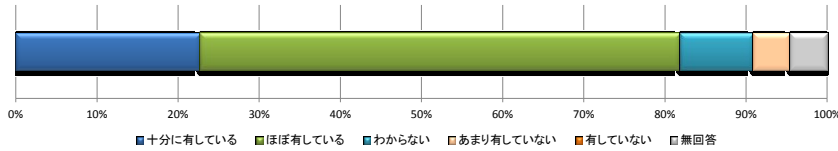


就職先医療機関に対するアンケート調査

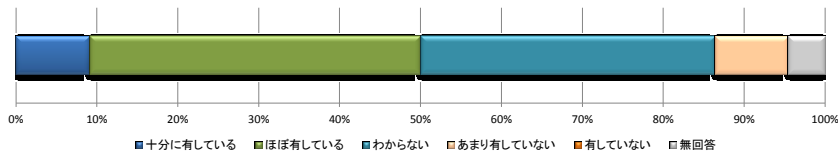
過去3年間に卒業生が就職した実績のある全ての医療機関に対して無記名で行った。
実施期間：2019年9月13日～30日

本学看護学部では、2016-2018年度卒業生へ、教育目標に基づく卒業時に身に付けるべき能力について、学生本人の達成度を調査しています。管理者として、本学を卒業した卒業生は、下記の能力を身に付けていると思いますか？

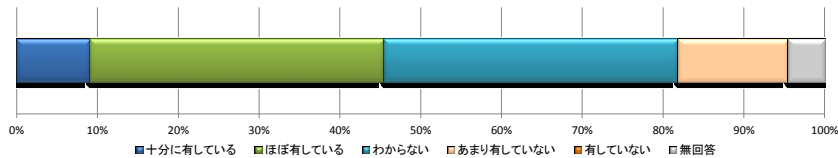
人間愛に基づき、あらゆる文化背景の人々を理解し、共感をもって接することができる態度を持つ。



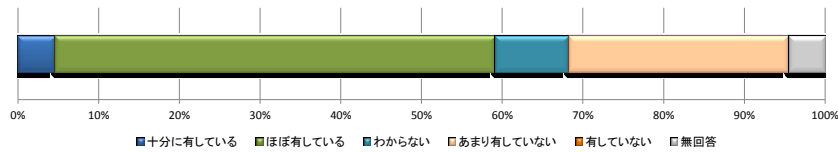
自己を見つめ、生涯にわたって自己の人間形成をはかりつつ、自律的に行動する態度を持つ。



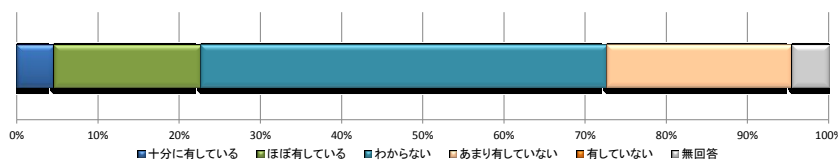
事象への関心を深め、幅広く学問を探究し、批判的思考力を持つ。



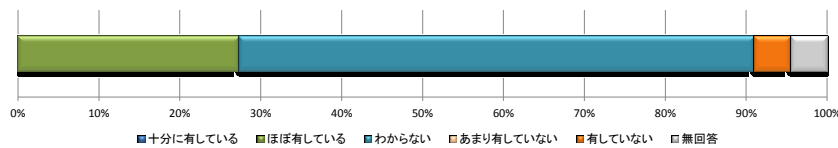
看護を必要としている個人・家族・地域社会に対して、事象に応じて系統的に看護実践できる基本的知識と技術及び態度を持つ。



看護職の一員としてリーダーシップを発揮し、責務を遂行する能力を持つ。



日本および国際社会における看護の機能と役割を広い視野で多面的に捉え、保健医療、福祉システムの中で責任を負う姿勢を持つ。



看護の専門職性および看護の発展に寄与しようとする意欲を持つ。

